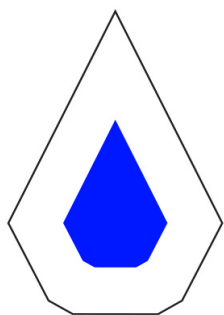




## 受賞情報

野村クラウド関連株式投信 Bコース(為替ヘッジなし)  
 リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワード・ジャパン2021  
 (投資信託部門 株式型 業種別 IT【評価期間 5年】)

**最優秀ファンド賞 受賞**



# REFINITIV LIPPER FUND AWARDS

2021 WINNER  
JAPAN

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、[lipperfundawards.com](http://lipperfundawards.com)をご覧ください。

Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

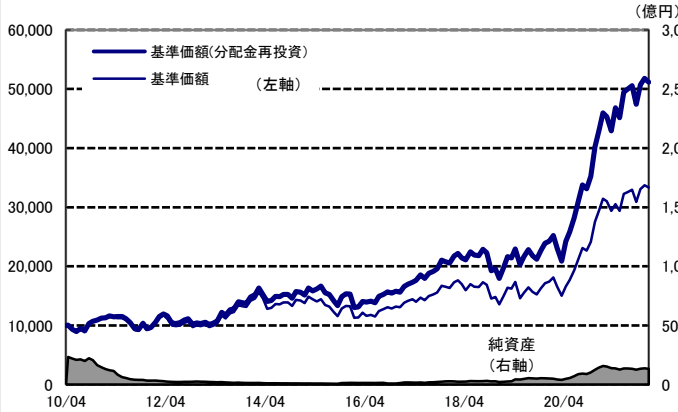


### 運用実績

2021年12月30日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 33,339円

※分配金控除後

純資産総額 132.6億円

- 信託設定日 2010年4月16日
- 信託期間 2025年4月28日まで
- 決算日 原則 4月27日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 騰落率

期間	ファンド
1カ月	-1.2%
3カ月	7.9%
6カ月	3.4%
1年	18.7%
3年	184.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 411.7%

設定来累計 7,045円

設定来=2010年4月16日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

#### 分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2021年4月	1,570円
2020年4月	800円
2019年5月	860円
2018年4月	800円
2017年4月	700円

### 資産内容

2021年12月30日 現在

#### 国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	88.2%
オランダ	3.8%
カナダ	1.7%
フランス	1.2%
中国	1.1%
その他の国・地域	1.3%
その他の資産	2.7%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

#### 通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	99.1%
その他の通貨	0.9%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

#### 規模別配分(時価総額ベース・純資産比)

1,000億米ドル以上	52.7%
100億米ドル以上1,000億米ドル未満	40.7%
100億米ドル未満	3.9%
その他の資産	2.7%
合計	100.0%

#### 事業分野別配分

事業分野	純資産比
クラウド用インフラ企業	37.4%
クラウド・ソフトウェア企業	24.3%
クラウド・コマース&サービス企業	20.0%
クラウド提供企業	15.7%
その他の資産	2.7%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

### 組入上位10銘柄

2021年12月30日 現在

銘柄	国・地域	事業分野	純資産比
APPLE INC	アメリカ	クラウド用インフラ企業	7.4%
TESLA INC	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	7.1%
MICROSOFT CORP	アメリカ	クラウド提供企業	5.7%
AMAZON.COM INC	アメリカ	クラウド提供企業	5.5%
SNAP INC-A	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	4.3%
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	アメリカ	クラウド用インフラ企業	4.2%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	クラウド提供企業	3.3%
ROKU INC	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	3.2%
TWILIO INC - A	アメリカ	クラウド・ソフトウェア企業	2.8%
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	アメリカ	クラウド・ソフトウェア企業	2.8%
合計			46.3%

組入銘柄数: 51銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身で判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

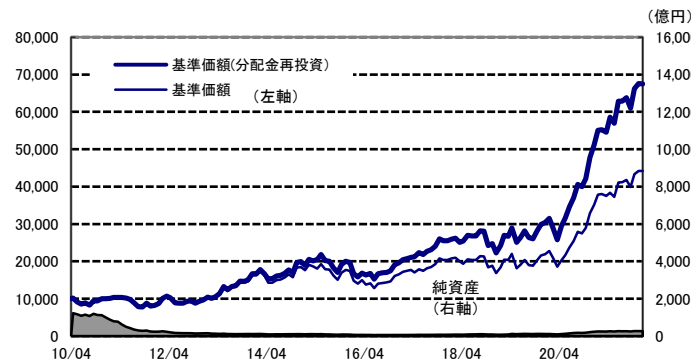


### 運用実績

2021年12月30日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 44,174円

※分配金控除後

純資産総額 264.9億円

- 信託設定日 2010年4月16日
- 信託期間 2025年4月28日まで
- 決算日 原則 4月27日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 騰落率

期間	ファンド
1カ月	-0.1%
3カ月	10.8%
6カ月	7.4%
1年	32.0%
3年	203.9%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

#### 分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2021年4月	1,960円
2020年4月	1,000円
2019年5月	1,090円
2018年4月	1,000円
2017年4月	880円

設定来	575.1%	設定来累計	8,530円
-----	--------	-------	--------

設定来=2010年4月16日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

### 資産内容

2021年12月30日 現在

#### 国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	87.1%
オランダ	3.7%
カナダ	1.6%
フランス	1.2%
中国	1.1%
その他の国・地域	1.3%
その他の資産	3.8%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

#### 通貨別配分

通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	97.4%
日本・円	1.2%
香港・ドル	0.8%
韓国・ウォン	0.6%
-	-
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

#### 規模別配分(時価総額ベース・純資産比)

1,000億米ドル以上	52.1%
100億米ドル以上1,000億米ドル未満	40.2%
100億米ドル未満	3.9%
その他の資産	3.8%
合計	100.0%

#### 事業分野別配分

事業分野	純資産比
クラウド用インフラ企業	37.0%
クラウド・ソフトウェア企業	24.0%
クラウド・コマース&サービス企業	19.7%
クラウド提供企業	15.5%
その他の資産	3.8%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

### 組入上位10銘柄

2021年12月30日 現在

銘柄	国・地域	事業分野	純資産比
APPLE INC	アメリカ	クラウド用インフラ企業	7.3%
TESLA INC	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	7.0%
MICROSOFT CORP	アメリカ	クラウド提供企業	5.7%
AMAZON.COM INC	アメリカ	クラウド提供企業	5.4%
SNAP INC-A	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	4.2%
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	アメリカ	クラウド用インフラ企業	4.1%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	クラウド提供企業	3.3%
ROKU INC	アメリカ	クラウド・コマース&サービス企業	3.2%
TWILIO INC - A	アメリカ	クラウド・ソフトウェア企業	2.7%
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	アメリカ	クラウド・ソフトウェア企業	2.7%
合計			45.7%

組入銘柄数: 51 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



## 先月の投資環境

○ 米国株式市場は上旬、新型コロナウイルスのオミクロン株への警戒感から下落して始まりましたが、感染による重症化リスクが低いとの見方などを背景に上昇に転じました。しかし中旬には、FRB(米連邦準備制度理事会)がテーバリング(量的金融緩和の縮小)の加速を決めるなど金融政策の正常化を推し進めるとの見方や、バイデン米政権の看板政策を盛り込んだ歳出・歳入法案の成立が見通せなくなったことなどから、下落しました。下旬には、FDA(米食品医薬品局)が新型コロナウイルスの飲み薬の緊急使用を承認したことや、伸び悩みが警戒されていた年末商戦の消費が堅調だったことなどをを受けて上昇に転じ、月間では上昇となりました。

○ MSCI World Information Technology Index<sup>※1</sup>(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は2.48%の上昇、MSCI World Communication Services Index<sup>※2</sup>(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は0.03%の下落となりました。

○ 米大手格付け会社ムーディーズ社は、アップルの無担保優先債の格付けを最高格付けである「Aaa」に引き上げました。アップルはS&P500種構成銘柄の中で、マイクロソフトやジョンソン・エンド・ジョンソンと並んで最高格付けを得た形です。

※1, 2 MSCI World Information Technology IndexおよびMSCI World Communication Services Indexの著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○ 基準価額の騰落率(分配金再投資)は、月間でAコースは1.19%、Bコースは0.11%それぞれ下落となりました。

○ 組入銘柄のうち、米国の決済ソリューションソフトウェア会社、米国の太陽光発電ソリューション会社、テスラなどの株価が下落したことがマイナスに影響しました。

○ 主な売買では、米国のサイバーセキュリティ関連持株会社を買い増した一方、米国の決済ソリューションソフトウェア会社等を一部売却しました。

## 今後の運用方針 (2021年12月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ 株式市場は、良好な企業業績に加え、政府による経済対策などを背景に、堅調に推移すると期待されております。しかしながら、新型コロナウイルスの感染者数の増加や、米国の財政、金融政策の動向などを背景に、株式市場は短期的に不安定に推移する可能性があり、市場の動向については注視していく方針です。

○ 市場全体のリスク許容度には引き続き注視する一方、生産性や柔軟性を高める方法を模索している多くの産業の企業にとって、クラウド投資は優先事項が引き続き高いものになっており、クラウド関連企業の多くは長期的な成長過程にあると考えています。企業がクラウド・プラットフォームやソフトウェアソリューションを強化すると同時に、消費者によるコミュニケーション、エンターテインメント、ネット通販などのデジタル活動が企業のクラウドインフラ投資の必要性を高めており、デジタル化を実現していく企業やデジタル化の恩恵を受ける企業に注目することによって、今後も力強いパフォーマンスを獲得できると考えています。

※クラウド関連企業とは、クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業(クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業)、クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業(クラウド提供企業)、クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業(クラウド用インフラ企業)をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員





### 組入上位10銘柄の解説

2021年12月30日現在

	銘柄	組入銘柄解説
1	APPLE INC アップル	パソコン、関連製品、モバイル通信機器、各種関連ソフトウェア、サービス、周辺機器、ネットワークキング・ソリューションの設計、製造、販売に従事。製品は、自社オンラインストア、直営小売店、自社販売員、サードパーティ卸売り、再販業者を通して販売される。
2	TESLA INC テスラ	高性能電気自動車と電気自動車パワートレイン部品の設計・製造・販売会社。独自の販売網を保有し、電気パワートレイン部品を他の自動車メーカーに販売する。
3	MICROSOFT CORP マイクロソフト	ソフトウェアメーカー。ソフトウェア製品の開発、製造、ライセンス供与、販売、サポートに従事。オペレーティングシステム、サーバー・アプリケーション、法人・個人向けアプリケーションのソフトウェア、ソフトウェア開発ツール、およびインターネット／イントラネットソフトウェアを手掛ける。テレビゲーム機、デジタル音楽・娯楽用機器も開発する。
4	AMAZON.COM INC アマゾン・ドット・コム	オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウドプラットフォーム・サービスも提供。
5	SNAP INC-A スナップ	テクノロジー・ソーシャルメディア・サービス会社。写真、画像、文書、動画などを送受信できるモバイル・カメラ・アプリ製品とサービスの開発に従事。世界各地で事業を展開。
6	ON SEMICONDUCTOR CORPORATION オン・セミコンダクター	半導体メーカー。データ管理および電力管理用のアナログ、標準ロジック、および単機能半導体を供給。ICおよびアナログICなどの製品を提供するほか、さまざまな表面実装および標準パッケージの単機能半導体も提供する。
7	ALPHABET INC-CL A アルファベット	持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウェア製品などを提供する。
8	ROKU INC ロク	家電製品メーカー。家庭用電化製品の設計および製造を手掛ける。インターネットから家庭用娯楽システムへ音声・動画コンテンツをストリーム配信する無線利用可能なデバイスを提供。世界各地で事業を展開。
9	TWILIO INC トワイリオ	アプリケーションソフトウェア会社。インターネットインフラソリューションの開発・提供を手掛ける。ウェブ開発者向けに、電話、インターネットプロトコル音声通信、およびテキストメッセージをウェブ、モバイル、電話アプリに統合するクラウド・コンピューティング・プラットフォームを提供。世界各地で事業を展開。
10	TRADE DESK INC/THE - CLASS A トレード・デスク	広告技術会社。看板、社会広告、モバイル広告、動画広告のキャンペーンを管理するオンライン広告プラットフォームを提供する。世界各地で事業を展開。

(出所)「組入銘柄解説」は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー、およびBloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

### ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



## ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界のクラウド関連企業の株式を実質的な主要投資対象<sup>\*</sup>とします。  
 ※「実質的な主要投資対象」とは、「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。  
 ファンドにおいて「クラウド」とは、ハードウェア機能、ソフトウェア機能、アプリケーション等の様々なサービスをインターネットを通じて提供する形態のことをいいます。  
 ファンドにおいて「クラウド関連企業」とは、下記の企業をいいます。
  - ①クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業(クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業)
  - ②クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業(クラウド提供企業)
  - ③クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業(クラウド用インフラ企業)
- 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。  
各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

委託先名称	委託先所在地
Allianz Global Investors U.S. LLC (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー)	米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市
Allianz Global Investors GmbH (アリアンツ・グローバル・インベスターズGmbH)	ドイツ連邦共和国 フランクフルト市
Allianz Global Investors Asia Pacific Limited (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッド)	中華人民共和国 香港

- 原則、毎年4月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
 分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。  
 \* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2025年4月28日まで(2010年4月16日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則4月27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨーク証券取引所 ・フランクフルト証券取引所  
・ニューヨークの銀行 ・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.947%(税抜年1.77%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社  
★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)  
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時  
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社  
[ファンドの運用の指図を行なう者]  
<受託会社> 野村信託銀行株式会社  
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# 野村クラウド関連株式投信 Aコース／Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。